

Bon Voyage

Gallery Chayamachi

MARBLAND

2015.10/22(thu) - 10/27(tue)

展覧会のタイトルである「Bon Voyage」

今週の展覧会は9人の作家による個性溢れる展示となりました。



画像・イラスト等の保存・無断使用・転載・二次利用は禁止します

Ardyce



女性の肌や景色の色がやわらかで丸みをおびた表現で描かれているのが特徴です。中には、ユーモア溢れる表情に描かれた人達から会話が聞こえてきそうな作品もあり、どんな会話をしているのでしょうか、想像が膨らみます。

ウチュウ犬



動物や魚たちが群れをなし、空中に泳いでいますが、風に揺られると踊っているようにも見えてきます。ビーズが光に当たることでキラキラと光り、それぞれの向きなどで印象が変化する作品に楽しさが伝わってきます。

茸



繊細に描かれたイラストに刺繍がされ、描くことでは表現しきれない凹凸がまるでレイヤーを重ねたようにも見えます。オーラのように包まれた表現も繊細な作風と相まって、とてもクールな印象を与える作品です。

mottie



自分がかもしも小さくなったなら…そんな想像をしてしまう作品です。大好きな食べ物が自分より大きくなったなら彼らと一緒に踊ってしまうかもしれません。きらきらと輝くファンタジックな世界感に夢を抱いてしまいます。

キノコ団



タンポポの綿毛のようにふわふわと浮いた小さなトンボ玉の中には一つ一つの世界があり、それぞれがお家になっています。お家の中には本棚や椅子、時計など細かな所まで表現されているので、思わずつかまえて覗いてしまいそうになります。

サノチカ



朝と夕方を表現した作品には少女の髪が色違いの芝生がシルエットになっており、ある家族の1日の始まりと終わりを表している作品です。朝が始まり、少女の悲しそうな表情と、家族が帰り綻ぶ顔、とてもストーリー性のある作品です。

佐藤 加奈子



動物の日常を切り取った作品には、試練に立ち向かう背中を応援したくなるような気持ちを抱かせますが、同時にそんな彼らをどこか愛しく感じます。海に走り出す勇敢な姿、その後、彼は怎么样了のでしょうか、イメージが膨らみます。

関野 愛子



静寂な風景の中、佇む女性はどこかノスタルジックな印象を思わせる作品です。描かれた女性が果てなく続く旅路を見つめ、希望や興味、決意や不安…そういった表情を含ませ、動きだそうとしている様にも見えてきます。

ババカナコ



愛らしい瞳がこちらを見つめ、何かを訴えかけて来ます。うるうるとした瞳に、空気をふくんだような毛並みの表現が細かく描かれ、愛しさに思わず足を止めてしまいます。ペット達からこんな瞳で見つめられてしまうと、彼らを残して行けません…。